

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科 ・ 領域等	保健体育
授業タイトル・単元名等	跳び箱
対 象 学 年	中学校 2 年
実 施 場 所	体育館
I C T 活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 模範となる跳び方と自分の跳び方を比較し、課題を見つける。 ・ 自分の課題を克服するための練習に取り組み、解決する。 <p>授業の流れ</p> <p>(導入) 模範の跳び方を映像で見せ、ポイントを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクターを用いて、動画をコマ送りで見せる。 ・ 見るポイント「助走、踏切、着手、空中動作、視線、着地」を提示する。 <p>(展開) 自分の跳び方と比較し、上手な跳び方のポイントを探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が跳んでいる様子をグループ内でデジタルカメラ（動画）を用いて撮り合う。 ・ 撮ったものを見て、ポイントや課題を見つける。そして、6つのポイントに対してお互いを観察しながらチェックを入れる。 <p>(まとめ) 生徒の動画を使用し、班で考えたポイントを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の動画をプロジェクターに映し、コマ送りでポイントの説明をする。 ・ 次の目標を設定させる。 <p>I C T 活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>普段授業をする中で、他者の目（客観的視点）をもとにした生徒同士の教え合いは多くみられるが、言葉だけでは十分伝わらないことが多い。そこで、デジタルカメラやプロジェクターを使用することにより、教え合いの場でよりの確なアドバイスができ、また苦手な生徒は、できていない部分を自分の目で見ること、動きのイメージが容易になる。反対に、感覚で運動している生徒には、どのような動きになっているのか等、具体的に言葉で説明できるよう考えさせることができる。</p>
活用する ICT メディア	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルカメラ ・ プロジェクター
活用するコンテンツ等	http://www1.nagano-ngn.ed.jp/vod/html/taiiku/jbox.htm